

# 円錐切除術を受けられる患者さんへ

様

主治医

説明看護師

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

月日	/	/	/
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後
目標	手術の準備を整えることができる。		痛みのコントロールができて いる。 血圧や脈拍などに異常がない。
処置	弾性ストッキングのサイズを測ります。 	弾性ストッキングをはきます。 手術用のネームバンドをつけます。 ( : )に看護師と手術室に行きます。	適宜体温、脈拍、血圧を測ります。 フットポンプを装着します。 必要に応じて、酸素を吸入します。
点滴		手術室で点滴を始めます。	朝、食事がとれたら点滴終了です。
お薬	飲んでいるお薬がありましたら、看護師にお知らせください。 *手術前後のお薬は医師の指示があります。 21:00 下剤	朝、持参薬は指示されたものだけ内服します。 *昼・夕分は中止 	持参薬の内服を開始してください。 抗血栓薬・抗凝固薬は、 月 日から再開してください。
検査			朝、血液検査 
食事	夕食まで食事が出ます。 術前の飲料水があります。	朝まで術前の飲料水を摂取することができます。 <input type="checkbox"/> 午前手術⇒朝7時まで <input type="checkbox"/> 午後手術⇒朝9時まで	食事はとることができません。 術後3時間後から水分をとることができます。
活動安静度	制限はありません。 	翌朝までベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできません。 術後3時間後から少し頭部を上げることができます。	朝から起き上がることができます。始めは体を慣らして、看護師と一緒に歩く練習をします。
排泄		排便がありましたら、看護師が確認をしますので流さずに看護師を呼んでください。	手術中に尿の管を入れます。 排便はベッド上でおこないますので、看護師にお知らせください。
清潔	シャワー マニキュアは除去してください。爪が伸びている場合は切ってください。		温かいタオルで体を拭きます。 次回外来受診までシャワー浴のみにしてください。
説明指導	入院までの経過や今までかかったことのある病気、飲んでいるお薬のことなどをお尋ねします。 入院生活・治療の流れを説明し、入院診療計画書をお渡しします。 手術に必要な書類や物品の確認をします。	手術室へ行く前に、ブラジャーやシャツは脱いでください。 時計・入れ歯・コンタクトレンズ・貴金属類は外し、貴重品は家族の方に渡してください。	手術直後は頻回に観察させていただきます。 痛いときや吐き気があるときは、我慢せずに看護師にお知らせください。 
その他	・必要書類：手術同意書 ・必要物品：ナプキン	ご家族の方は( : )までに病室にお越しください。当日の面会制限はありません。 ご家族へPHSをお渡しします。院内でお待ちください。	午前中に退院です。 事務職員から退院の手続きについての説明がありますので、お部屋でお待ちください。 次回の外来について説明します。 

済生会横浜市東部病院 産婦人科 2019年2月25日改訂



38度以上の発熱、強い腹痛などありましたら、外来にご連絡、ご相談ください。